

【第一部】みどり技術ネットワーク地域会議

パネルディスカッション

「農業の環境負荷低減の取組における新技術の活用」

【パネリスト】

・合同会社アヤオーガニックワークス 代表 松井 道生 氏



未来を拓く有機農業

令和7年12月11日

有限会社 松井農園
合同会社アヤオーガニックワークス

代表 松井 道生

1. プロフィール

- ・1981年 綾町の八朔・みかん・米農家の3代目として就農
- ・1985年 果樹を抜根したばこ・米の経営に転換
- ・1988年 《綾町》『自然生態系農業の推進に関する条例』制定
- ・2000年 たばこを辞め、自然生態系農業での野菜・米作に転換
- ・2001年 《綾町》『綾町役場が有機JAS認証登録機関』
- ・2003年 グリーンコープ出荷グループ「綾菜会」設立
居酒屋和民との契約取引開始
- ・2004年 天皇・皇后両陛下 行幸啓
- ・2006年 有限会社松井農園設立
- ・2020年 イオングループとの契約取引開始
- ・2021年 有機農業を学ぶ学校設立のために
有志3人と「合同会社アヤオーガニックワークス」を設立
- ・2022年 宮崎日日新聞農業技術賞
- ・2022年 綾オーガニックスクール設立(校長:綾町長)
- ・1988年 《綾町》『綾町オーガニック給食の推進に関する条例』制定
- ・2023年 G7サミット イギリス・ドイツ農相大臣視察

栽培作物	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
レタス												
アフリレタス (緑)												
アフリレタス (赤)												
サニーレタス												
グリーンリーフレタス												
ブロッコリー												
ほうれん草												
白ねぎ												
パレイショ (メークイン)												
パレイショ (デジマ)												
人参												
さつま芋 (赤)												
里芋												
ごぼう												
サラダゴボウ												
しょうが												
かぼちゃ												

■現在の主な取組

- ・有限会社松井農園
水田3haと畑5haを経営しており、3.5haで有機JAS認定
水稲、カンショ、ジャガイモ、ニンジン、ショウガ、レタス、ブロッコリー、
キャベツ、白ネギ
- ・綾オーガニックスクール(合同会社アヤオーガニックワークス)
水田2.3haと畑2.7haを経営しており、約3haを有機JAS申請予定
水稲、カンショ、ジャガイモ、ニンジン、ショウガ、レタス、ブロッコリー、
キャベツ、白ネギ、ナス

2. 主な販売先

・グリーンコープ(福岡)

・イオン創造

関東イオンモール
中部イオンモール
大阪イオンモール
九州イオン
マックスバリュ

・各種都内のスーパー等(温市)

・宮崎県内

フェニックスリゾート株式会社
HEARTY ナガヤマ
6店舗出荷中



マックスバリュ綾店



マックスバリュ綾店POP



シーガイア パインテラス



HEARTYナガヤマ松井農園コーナー

3. 有機農業を学ぶ学校

有機農業の担い手育成と綾町自然生態系農業技術の継承を目的に令和5年6月10日に開校

入校式



スクール講師メンバー



研修生実習の様子



人参の出荷調整



これまでに1期生1名・2期生3名・3期生2名が入学。
今年春に1期生が卒業し60aの農地で経営開始。

綾町の自然生態系農業の理念や取り組み、農業経営、土づくり、栽培技術、
農業機械の操作を学び、次の綾町の自然生態系農業を支えていきます。

4. 有機農業だからこその工夫

・太陽熱処理

太陽熱処理中の圃場



太陽熱処理後に人参の播種



収穫前の人参畑



・湛水(土壌消毒)

畑地灌漑の水を活用し畑に水を溜めていきます



湛水させた圃場



4. 有機農業だからこその工夫

・スマート農業の活用

これまでは機械除草でしたが・・・



薩摩黒鴨もやりましたが・・・



これからは！アイガモロボット！

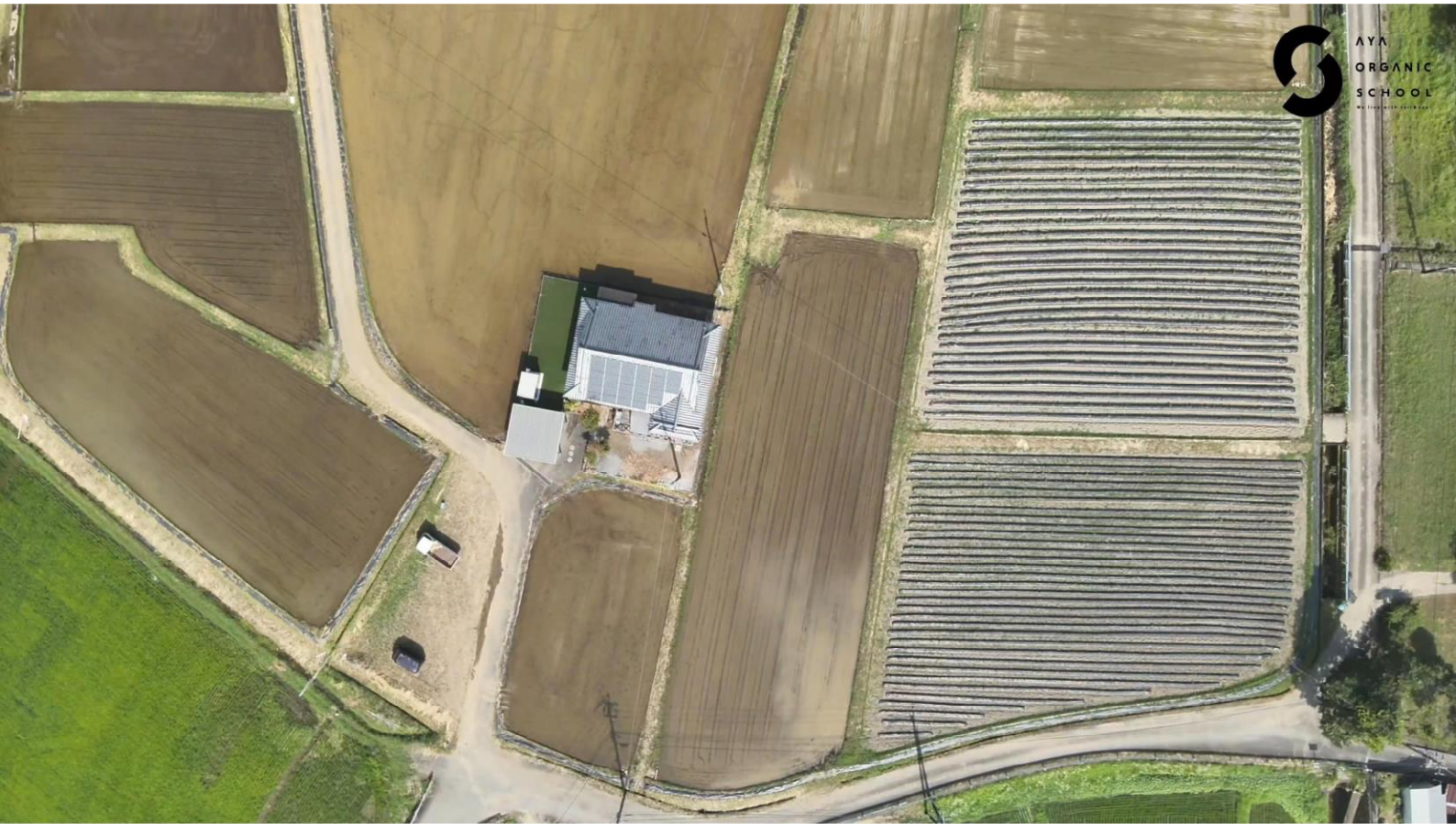


鳥獣の電気柵の電圧チェックはスマホで！



紙マルチ田植機は増収効果も！





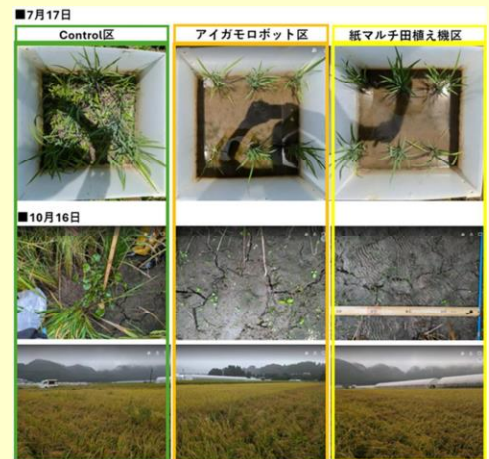
4. 有機農業だからこそその工夫

■ 除草効果

- ・アイガモロボット・紙マルチ田植機ともに十分な雑草抑制効果を発揮
- ・アイガモロボは深水管理、紙マルチ田植機は極浅水管理が必要なため、除草方法に応じた「畦立て」と、相応の「均平度」が必要
- ・アイガモロボを入れすぎると浮き苗が発生
- ・紙マルチ田植機はマルチの重ね合わせ不足や浮きがあると隙間からヒエが発生

■ 増収効果

- ・紙マルチ田植では、生育促進効果が認められた。
- ・先進の知見では、水温上昇や脱窒抑制、窒素吸収量の増加によるとの見解
- ・食味計測定では、窒素吸収量の増加により、食味スコアを下げる要因になったと推察
減肥と食味のバランスを検討する必要



	稈長	穂長	穂数	1穂初数
紙マルチ田植機区①	85.7	19.9	19.3	76.8
アイガモロボット区②	63.5	19.0	16.4	62.6
①/② (%)	134.9	104.6	117.7	122.7

※条間 30cm/株間 17cm

5. これからの展望

綾町長からのメッセージ

MESSAGE



AYA ORGANIC SCHOOL

We live with soil & soul

E N D